

# (仮称) 新ごみ処理施設整備・運営事業 (エネルギー回収型廃棄物処理施設)

令和3年9月1日  
山辺・県北西部  
広域環境衛生組合

## 事業の目的

山辺・県北西部広域環境衛生組合による行政効率の向上、組合構成市町村内で発生するごみ資源の有効活用（発電、余熱利用等）などを図り、安定的かつ効率的なごみ処理の継続の確保及び防災拠点としての焼却施設（可燃ごみ処理）を整備することを目的とします。

## 施設整備基本方針

### I 環境にやさしい施設

公害防止対策や地球温暖化に配慮した施設整備を図る。

### II 安全性・安定性に優れた施設

日常的な施設の稼働や維持・管理において安全かつ安定性に優れた施設を整備する。

### III 循環型社会に寄与する施設

熱回収や資源回収に優れ、最終処分量の低減を図れる施設を整備する。

### IV 周辺地域との共生の取れる施設

新たな建設用地周辺の環境を考慮し、景観等においても周囲と調和のとれた施設を整備する。

### V 環境教育の起点となる施設

ごみ処理過程をわかりやすく見学できる設備や、自然エネルギー（太陽光発電等）及び雨水利用等を行う設備等を通じて、循環型社会を学ぶことができる施設を整備する。

### VI 防災機能に優れた施設

建築物及びプラント設備の耐震化や浸水対策等を推進することで、災害時の地域住民の避難場所や災害による生活困難者の受け入れ施設としての活用ができる施設を整備する。

### VII 経済性に優れた施設

近年の厳しい経済情勢を踏まえ、将来的にもごみ処理コストを抑制していくことが必要であり、建設時に要するイニシャルコスト（建設費）、稼働後の日常的なランニングコスト（維持管理費）を抑制するとともに、効率的にごみ処理を行える施設を整備する。

## 整備イメージ

※事業者提案イメージのため、設計協議により変更となる可能性があります。



## 事業概要

名称	(仮称) 新ごみ処理施設整備・運営事業 (エネルギー回収型廃棄物処理施設)
建設予定地	奈良県天理市岩屋町459番2 外2筆
事業方式	DBO方式
落札者	JFEエンジニアリンググループ (代表企業) JFEエンジニアリング株式会社 (協力企業) JFE環境サービス株式会社
建設工事業業者	JFEエンジニアリング株式会社
運営委託事業者	(代表企業) JFEエンジニアリング株式会社 (協力企業) JFE環境サービス株式会社
建設期間	令和3年8月30日から令和7年4月30日まで
運営期間	令和7年5月1日から令和32年4月30日まで
事業費	42,988,000,000円(税込) 建設業務費: 24,288,000,000円 運営業務費: 18,700,000,000円
処理能力	処理方式: ストーカ式焼却方式 処理規模: 284t/日 (142t/日×2炉)
処理対象物	可燃ごみ、マテリアルリサイクル推進施設から排出される残渣等、小型動物、し尿し渣及びし尿汚泥、災害廃棄物(緊急時)
余熱利用	発電、場内供給

## 事業スケジュール(予定)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
土木建築実施設計	◆	◆			
プラント実施設計	◆	◆	◆		
土木建築工事		◆	◆	◆	
プラント工事			◆	◆	
外構工事				◆	◆
試運転				◆	◆
運営・維持管理					◆